

気高地域振興会議 資料3	
年月日	令和7年2月20日
担当課	地域振興課

気高地域振興会議の振り返りについて

平成27年度より設置された気高地域振興会議では、鳥取市新市域振興ビジョンの進捗管理のほか10年間にわたり様々な意見交換、協議を行い、市長に対して意見書の提出のほか、地域を取り巻く地域課題や地域活性化に向けて熱心に意見提案をいただきました。

この間、気高町においては、高速道路の開通や道の駅の整備に伴う交流人口の拡大、総合支所や気高中学校の改築、浜村駅前などの気高地域都市再生整備計画事業による住環境の整備に取り組んできました。このほか、浜村地区活性化委員会の開設支援、逢坂地区・浜村地区での小さな拠点づくりの取組支援、空き家バンクの開設支援などにも地域の方の協力のもと取り組みました。今後の課題としては、新設統合小学校の整備に伴うまちづくり、浜村温泉街の活性化や交流人口の増加、地域の担い手や農業、商工業者の担い手不足、若者の活動支援、貝殻節などの地域伝統文化の保存継承、特産品の開発などがあげられます。

令和7年度からは、新たな組織体として気高地域振興未来会議を設置し、気高地域未来プランに基づき地域の特性を最大限に活かして地域課題の解決に向けたまちづくりに取り組みます。

【主な内容】

1 意見書の提出について

- ・企業誘致の推進：H27.8 提出、西部地域への企業誘致に関する意見書を3支所合同で提出。
- ・浜村温泉館の再開：H28.1・H30.12 提出。H28.4 より休止中、早期の再開に向けて意見書を提出。
- ・新設統合小学校の整備：R6.6 提出。町内4つの新設統合小学校建設に係るまちづくり構想の意見書を提出

2 地域課題に対する意見交換・協議について

- ・山陰道鳥取西道路の開通に伴う交流人口拡大、都市再生整備計画に基づく浜村駅前周辺の整備、浜村温泉街の活性化(浜村地区活性化委員会の立ち上げ、小さな拠点整備) など
- 以上